

おたのしや通信

VOL. 33

守山市老人憩いの家
守山市老人クラブ連合会
TEL&FAX. 585-3389

新年のご挨拶



守山市老人クラブ連合会

会長 **山崎 清**



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には平成二十七年年度の新春をお健やかに
お迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。

平素は市老連の活動に格別のご支援とご協力を賜っ
ておりますことに深く感謝申し上げます。本年もなお
一層のご指導をお願い申し上げます。

私たち老人クラブ会員は「健康・友愛・奉仕」の三
大運動を柱に多様な活動に取り組んでいます。

なかでも、昨年十一月の県老人クラブ大会において、
浮気老人クラブが優良老人クラブ表彰、大西和枝さん
が育成功労表彰、田中老人クラブが仲間づくり活動部
門表彰の栄に浴されましたことは誠に喜ばしい限りで
あります。

今、我が国は四人に一人が高齢者となる超高齢化社
会を迎えようとしています。一方では少子化の進展、
労働力人口の減少、低成長経済など社会環境も厳しく、
更には自然災害や特殊詐欺、悪質商法被害、交通事故
の増加など高齢者被害が増大しています。

私たち老人クラブは、健康で生きがいのある生活を
目指して健康づくり、地域への奉仕活動、世代間交流、
また安全、安心の地域づくりを目指して見守り活動、
各種啓発活動に取り組んでいます。

高齢者がこれまでに培ってきた豊かな知識や経験、

技能が地域社会に果たす役割は大きく、その期待に応
えるために更に会員を増やし活動基盤を強固にして参
りたいと思っています。

会員の皆様、高齢者の皆様のご健康とご多幸をご祈
念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

受賞のよろこび



浮気老人クラブ

大西 和枝

十一月二十九日県立文化産業交流会館に於いて、滋
賀県老人クラブ大会が開催されました。

その席上で、滋賀県老人クラブ連合会育成功労とい
う名誉ある賞をいただきました。

振り返ってみますと、老人クラブの広報係を引き受
け、字を大きく読み易くし、学区内の名所旧跡などを
掲載し、次は何が載るのか、期待される広報にしよ
うと話し合ったのを懐かしく思い出します。

次に市老連では会計、やっと終わったと思つたのも
束の間、女性部を担当しました。早速一人暮らしの方
の慰問の品の相談。役員さんは協力的な方ばかりで、
いろいろ話し合い、ミニ色紙に「干支」を貼り立てか
けるようにしました。会員さんの喜びの様子を思い浮
かべながら、一生懸命作って下さいました。

皆様のご協力のお蔭で受賞させていただきました、ますま
す頑張ろうと思っています。





おたじやトリオで元氣はつらう

下之郷老人クラブ

林 久子(94歳)

林 ふじ江(89歳)

林 光子(84歳)

私たちは高齢3人組です

下之郷史跡公園で「遺跡の話」、「火おこし体験」、「機織り体験」などがあり、私たちは「弥生織り」を担当しています。

母から教わったことを話したり、小学校の子どもさんたちに編み物を教えたりします。子どもさんたちから「おばあちゃん先生」と言われると照れますが、楽しそうに一生懸命習って、綺麗に編んでくれて楽しかったです。子どもさんたちから元氣をもらいました。

昨年4月に、守山市老人クラブ連合会より地域福祉活動(子どもたちとの世代間交流・文化伝承)が評価され、老人福祉篤行表彰をいただきました。

現在は、月1回すこやかセンターへ行って、歌ったり運動したりしています。畑の土いじりもしています。元氣で自分のことができるのでありがたく喜んでおります。これからも仲間づくりをすすめ、生きがいのある暮らしに努めていきます。

クラブ名の改称について

二町かがやきクラブ 笠川 嘉一

「二町かがやきクラブ」は、以前「二町老人クラブ」と称していました。無難な名称といえますが、新会員募集に際しある種の障害になっていたとも考えられます。

それは「老人」という語感への忌避と思われ、改称についての役員会で検討を重ねた結果、「二町かがやきクラブ」と取り決めました。これを、平成26年度の総会(3月1日)に諮り可決承認され、晴れて「二町かがやきクラブ」としてスタートしました。因みに「かがやき」は《生き生きとして明るさが溢れる》と辞書に記されています。また、表記を「かがやき」と平仮名にしたのは、漢字やカタカナに比

べ字面がやわらかく印象が優しいとの判断からです。

改称後の5月、新会員の募集を行ったところ、7名もの新加入者がありました。これは、ここ数年で見える限り最高であり、改称の成果を実感しております。

初マラソンの思い出

河西ハイさわやかクラブ 谷 定治

年齢は64歳、体重80kg。500mも走れば息切れする自分が、まさかフルマラソンを完走することになるうとは夢にも思っていなかった。

ダイエットと健康づくりのため入会した滋賀アミーのランニングクラブで、月2回の練習会、野洲川河川敷でのジョギング等を重ねながら、10kmマラソン大会に何回か参加するまでに、4年目の平成22年、京都の当時全国大学女子駅伝で優勝した監督が指導するクラブに入会した。優勝メンバーが練習のサポートをしてくれ、モチベーションの上がる環境で練習ができて、マラソン参加への意欲がわいてきた。その年の12月、奈良

で関西初の1万人規模の市民マラソン大会が開催されることになり、募集初日にエントリーし、記念すべき第1回目の大会に参加することができました。

スタート前の高揚感、天理手前の登り坂、沿道で応援してくれた妻やクラブのメンバー、ゴール手前ハイタッチで迎えてくれた高橋尚子選手、へろへろでゴールした後での達成感など、忘れられない思い出になっています。

速野学区老人クラブGG大会で

ネオベレイヤ山崎会 林 昌宏



木浜老人クラブ 富田栄太郎さん・太曲老人クラブ 堀江はつさんを紹介いたします。11月11日地球市民の森グランドゴルフコースで、73

名参加の最長老富田さん(92歳)と昨年度入賞者の堀江はつさんにインタビューしました。
○富田さん早朝からのご参加でしたがお元氣そうですね？

富田さん 「元気でっせ、前に大腸がんで死にかけ、脑梗塞も患ったが今は元気でっせ。」

○何か元気の秘訣は？

富田さん 「しっかり食べ、規則正しい生活、いつも楽しく朗らかにや。」

○趣味はなんですか？

富田さん 「まずグラウンドゴルフや、そして楽しくおしゃべりする事やな。特に女のひとしゃべっている時は楽しいな。この歳でも車でドライブや買い物もするし、何でも自分で出来る事はせなあかん。」と男らしい富田さんでした。

続いて堀江はつさんに伺いました。

○昨年は三位と健闘されましたが！今日の調子は？

堀江さん 「昨年の大会では賞を頂きましたので、今日も頑張ります。」

○グラウンド以外ではどんなことを楽しんでおられますか？

堀江さん 「折り紙をやったり、編み物も大好きです。畑や庭の土いじりも好き。一人で何でもできるので何不自由無いと言いたのですが、唯一車に乗れないのが残念です。」とのことでした。

ウォーキングの楽しみ

新庄老人クラブ 小林 直生

仕事をリタイアした時からウォーキングを楽しんでいます。

春先はうぐいすの初音を聞きながら、夏は入道雲、秋はすすきの群生を眺めつつ歩きます。時には渡り鳥の群れの羽音を、頭上間近に聞いたこともありました。そして、冬は木枯らしの中を一步一步足を進めていきます。都合の悪い日は無理をせず、取りやめ…。いずれの季節も、それぞれに楽しいものです。

ちょうど途中から守山市の「すこやかチャレンジ事業」が始まりました。これは、運動目標とともに食事の目標も同時に設定し、その日の結果を記録していくもので、続けるうちに励みも出てきます。最初は自分の思いだけで始めたウォーキングでしたが、チャレンジ事業に参加するようになってさらに楽しさも増してきました。本当にありがたいことです。

これから、できる限りウォーキングを楽しんでいきたいと思っています。

嗜好から…

森川原老人クラブ 山本 壽文

好物の鮒ずしを永年漬けていただいていた魚屋さんから、鮒ずし漬けは高齢の為今年で最後ですと言われ、ならば自己流で鮒ずしを作ろうと思い、玉津・小津漁業組合員に加えていただき、漁具を買い「もんどり業」で早春より琵琶湖に出て鮒を捕り、塩切りから挑戦しました。

5月の連休までに塩切りした鮒に、土用には米麴を加え本漬けて完了です。漁業組合では、赤野井湾周辺に繁茂する「オオバナミズキンバイ」や不法投棄による大量のゴミに悩まされながら、黙々と撤去作業をされておられ、私も共同作業に加わりました。県指導の下「取り戻そう再生赤野井湾」をキャッチフレーズに各自治会、各種団体、学生ボランティア等で「オオバナミズキンバイ」、や外来魚の撲滅作戦を展開し「美しい琵琶湖」の自然保護に日々取り組んでいます。年末年始にかけて初めての手造り鮒ずしで、おいしいお酒が飲めることを楽しみに日々頑張っています。

ハワイ・カウアイ郡への墓参り

矢島老人クラブ 大塚 一夫

昨年の「おたっしや通信」で守山市の姉妹都市カウアイ郡からフラダンスのグループを守山市国際交流協会が招致し、市内小学校を巡回訪問したことを紹介しましたが、そのグループの一員でウクレレ奏者バイロン青年が、帰国後に交通事故で急死したとの連絡が入っていました。

去る10月、市の使節団訪問の際にお墓参りをし、墓前にお花や守山の子ども達と体育館でハイツッチを交わしている写真を供え、ご冥福をお祈りしてきました。彼は小学校訪問時、子ども達の「イッキ、イッキ」の掛け声で何度もウクレレを演奏し、アンコールに応えてくれた人気者でした。

皆さんのご家庭に小学生がおられる場合は、お墓参りをしてきたことをぜひお伝えください。



表彰を受けて

吉身中町老人クラブ 駒田 忠雄



この度、守山市老人クラブ連合会のご推薦により、平成 26 年度守山市社会福祉大会において、社会福祉功労表彰を受賞し身に余る光栄で、身の引きしまる思いです。

これもひとえに老人クラブ活動の礎を築いて頂いた諸先輩、私と一緒に頑張つて下さった会員の皆様のお力添えを頂いたお蔭です。心より感謝を申し上げます。ありがとうございます。今年は、私も男子の平均寿命 80 歳のゴールに到達し、節目の受賞とも思っております。新年からは、第二のおまけ人生がスタートします。

当クラブの歌の歌詞に、「一人くよくよしないで、話し合ったり、励まし合つて、共に明るく楽しもう」とあります。このように老人クラブ行事にできるだけ出席し元気をもらい、小学生の立哨(立番)で子供達とのふれあいを楽しみ、いろんなボランティアにも参加し、健康で充実した日々を送り、人を思いやる心、優しい心で、元気ですばらしいおまけ人生でありたいと願っております。

おめでとございます

11月19日、滋賀県老人クラブ大会において栄えある賞を受賞されました。

優良老人クラブ表彰

浮気老人クラブ(黄原岩雄会長が代表受賞)

仲間づくり活動部門表彰

田中老人クラブ(田中米三会長が代表受賞)

趣味紹介

短歌

涙ぐみバットを握る球児あり
テレビの前のわれも又涙

本町老人クラブ 小井千栄子



俳句

敬老の日孫とカラオケ楽しけれ

吉身中町老人クラブ 村上美恵子

初詣交わす笑顔の新鮮さ

立田老人クラブ 平井千代子

川柳

うちの庭香りただよう菊の花

吉身中町老人クラブ 村上美恵子

悪酔いの部長カラオケひとりじめ

立田老人クラブ 平井千代子

多数の投稿ありがとうございました。

紙面の都合上 掲載出来なかった句は、次号(守山老連)に掲載させていただきます。

投稿の皆様へのお礼

本紙の発行にご協力いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。今後もさらに紙面内容の充実に努めてまいりますので、よろしく願い申し上げます。